

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-281724

(P2003-281724A)

(43) 公開日 平成15年10月3日 (2003.10.3)

(51) Int.Cl.	識別記号	F I	テーマコード(参考)
G 1 1 B 7/0045		G 1 1 B 7/0045	A 5 D 0 9 0
7/125		7/125	C 5 D 1 1 9
			5 D 7 8 9

審査請求 未請求 請求項の数16 O L (全 22 頁)

(21) 出願番号	特願2002-80962(P2002-80962)	(71) 出願人	000004075 ヤマハ株式会社 静岡県浜松市中沢町10番1号
(22) 出願日	平成14年3月22日(2002.3.22)	(72) 発明者	松本 圭史 静岡県浜松市中沢町10番1号 ヤマハ株式 会社内
		(74) 代理人	100084548 弁理士 小森 久夫

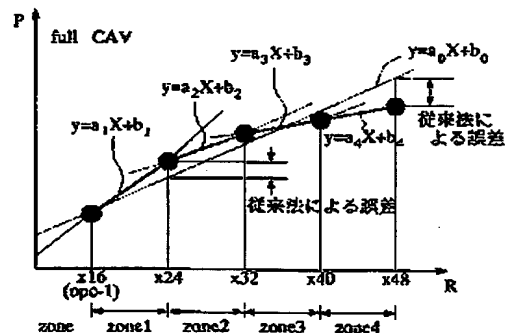
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 光ディスク記録方法、及び光ディスク記録装置

(57) 【要約】

【課題】追記型光ディスク及び書き換え型光ディスクへの記録速度差が大きい場合でも、最適な記録パワーを設定してデータを記録する。

【解決手段】光ディスクの記録領域に複数のゾーンを割り当てて、記録速度と光ビームの最適記録パワーとの関係をゾーン毎に一次関数で表した記録パワー関数であって、隣接するゾーンの記録パワー関数とゾーンの両端部でそれぞれ交差する記録パワー関数を、各ゾーンに設定する。また、光ディスクへのデータ記録に先立ち、1つの記録速度で、光ディスクのテスト領域にテスト記録を行って最適記録パワーを求めて、該記録速度及び該最適記録パワーを用いて上記各ゾーンの記録パワー関数を補正する。そして、データ記録を行う該補正した各ゾーンの記録パワー関数で求めた、各ゾーンの記録速度に応じた最適記録パワーの光ビームを照射してデータ記録を行う。



(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2005-63628

(P2005-63628A)

(43) 公開日 平成17年3月10日(2005.3.10)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

G 1 1 B 7/007  
G 1 1 B 7/0045  
G 1 1 B 7/125  
G 1 1 B 7/24

F I

G 1 1 B 7/007  
G 1 1 B 7/0045 B  
G 1 1 B 7/125 C  
G 1 1 B 7/24 5 2 2 P  
G 1 1 B 7/24 5 7 1 B

テーマコード (参考)

5 D 0 2 9  
5 D 0 9 0  
5 D 7 8 9

審査請求 未請求 請求項の数 18 O L (全 44 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2003-416991 (P2003-416991)  
(22) 出願日 平成15年12月15日 (2003.12.15)  
(31) 優先権主張番号 特願2002-370934 (P2002-370934)  
(32) 優先日 平成14年12月20日 (2002.12.20)  
(33) 優先権主張国 日本国 (JP)  
(31) 優先権主張番号 特願2003-98320 (P2003-98320)  
(32) 優先日 平成15年4月1日 (2003.4.1)  
(33) 優先権主張国 日本国 (JP)  
(31) 優先権主張番号 特願2003-202321 (P2003-202321)  
(32) 優先日 平成15年7月28日 (2003.7.28)  
(33) 優先権主張国 日本国 (JP)

(71) 出願人 000005968  
三菱化学株式会社  
東京都港区芝五丁目3番8号  
(74) 代理人 100092978  
弁理士 真田 有  
(72) 発明者 久保 秀之  
東京都港区芝五丁目31番19号 三菱化学メディア株式会社内  
(72) 発明者 竹島 秀治  
東京都港区芝五丁目31番19号 三菱化学メディア株式会社内  
Fターム (参考) 5D029 JB13 PA03 PA08

最終頁に続く

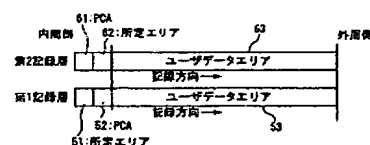
(54) 【発明の名称】 光記録媒体、光記録媒体の記録方法及び記録装置

(57) 【要約】

【課題】 片面側からのレーザ光の照射により情報が記録され得る複数の記録層をそなえた光記録媒体において、各記録層の最適な記録パワーを決定できるようにする。

【解決手段】 片面側からのレーザ光の照射により情報が記録され得る複数の記録層をそなえ、上記の各記録層に、前記レーザ光の強度を最適化するためのパワーキャリブレーションエリア (PCA) (52), (61) を設けるようにする。

(A)



(B)

